建設コンサルタントでのＶＥ活動

ＶＥ　activity in construction consultant company

安孫子正樹（ＶＥＬ）

Masaki Abiko

はじめに

当社は創業以来、公共事業の総合コンサルタントとして、特に公共工事トータルコストの削減と、より資質の高い技術の提供と成果を得るために２００７年度は特に品質目標の１つに掲げ、全社員がＶＥＬの取得を目指しコンサル業務全般にＶＥ活動を取り組むこととしました。

１．社内でのＶＥ研修会

「ＶＥとは何か？」から始まった勉強会研修は３回に分け全社員を対象に行った。全社員が同じ目標であるＶＥリーダーの資格取得に向け、勤務後にグループで勉強会を行った。現在の合格者は受験者に対し２５名で、その取得率８１％となっている。このことで社員間でのコミュニケーションも深まり、会社のモットーでもある「和」が形として見えてきた。これこそがＶＥ活動の基本であると思うのです。また、ＶＥ活動を通し、仲間同士の意志の統一を図り、労務災害等の事故防止にもつながるものと期待するものであります。

ＶＥ研修会

第22回VEリーダー認定試験結果概要　2/5 ページ

順位	法人名	合格者数
1	三菱電機(株)	81
2	いすゞ自動車(株)	72
3	(株)日立製作所	65
4	(株)日立エンジニアリング・アンド・サービス	60
5	(株)日立国際電気	45
6	日立建機(株)	44
6	日立マクセル(株)	44
8	三菱重工業(株)	42
9	日立オムロンターミナルソリューションズ(株)	37
10	アイシン開発(株)	22
11	(株)IHI	21
11	(株)寒河江測量設計事務所	21
11	(株)日立コミュニケーションテクノロジー	21
14	新神戸電機(株)	20
15	(株)小森コーポレーション	18
15	日立電子サービス(株)	18
15	早稲田大学	18
18	日本電子(株)	17
18	三井住友建設(株)	17
20	北越工業(株)	15
21	クレハ錦建設(株)	14
21	東急建設(株)	14
21	日立化成工業(株)	14
24	(株)SEN-SHIアクセルスカンパニー	13
25	ツネイシホールディングス(株)	12
26	パシフィックコンサルタンツ(株)	11
26	日立キャピタル(株)	11
28	アイシン精機(株)	10
28	日立アプライアンス(株)	10
30	石川島建機(株)	8
31	(株)アマダ	7
31	いすゞエンジニアリング(株)	7

※受験申込時に所属の企業名・団体名を登録いただいた方のデータをもとに集計していま
※10月2日時点で一部修正しております。

過去の実施状況

http://www.s

第22回ＶＥＬ認定試験結果

㈱寒河江測量設計事務所：Sagae Survey Civil Engineering

設計ＶＥ、コスト縮減、公共事業整備

２．当社のＶＥ活動

社内でのＶＥ活動は、業務着工前の段階において、まず業務会議を開催し現地踏査した結果による地域状況、交通状況等の問題点や考慮すべき事項を提示し、作業計画および業務遂行に関わる検討にＶＥ活動を取り入れた。

関係者の聞き取りや社内における違う部門の立場からの意見を参考にＶＥ活動を行うことにより、より良い成果品を提供するという品質目標に対する意識付けがこれまで以上に表われてきた。

３．実用例

建設コンサル部門では、地域住民等の意見聴取および実態調査を行い発注者と協議を重ね、豪雪地域の実情にあった街づくりの設計を提案し評価された。

補償コンサル部門では、建物の移転工法検討に際し、敷地の利用実態調査に隣接地の土地の高低差、道路の出入口、排水等の設計、測量等の立場で考えた意見交換を行い、コストおよび機能回復に、ＶＥ活動を利用することにより複数の工法案の提案を行うことができた。

過去の業務実績からの類似点、課題点等を踏まえた意見や、実務経験の豊富な社員のアドバイス，更に若い社員による画期的なアイデア等を出し合い工程ごとにＶＥ手法を業務に活用している。

ＶＥ活動状況

業務会議状況

おわりに

今後、公共事業に関する業務においては、設計の最適化が、更に求められものと考えられます。当社での建設コンサルタント業務実施に際しては、機能・コスト縮減を両立し全作業全部門においてＶＥ思考を定着化させ、更なる技術の研鑽に励み品質向上に向け取り組んで参ります。